

## A滑走路の運用時間延長断固反対!

# 私たちの睡眠を奪うな 静かな夜と空を返せ!

3倍の便数が深夜12時まで

みなさん。成田空港会社(NAA)は、10月27日から成田空港のA滑走路の運用時間を先行的に1時間延長し、朝の6時から夜の12時まで飛行機を飛ばそうとしています。午後10時台の便数制限も撤廃されるため、10時以降の発着回数は現在の3倍に増加すると言われています。運用時間の延長は開港以来初めてのことです。絶対に許すことはできません。

**住民を実験台にするな!**

また、NAAは来月から住民の健康影響を調べる事前調査を行うと発表しました。この調査はさらなる機能強化=24時間空港化に向けたアリバイ作りに他なりません。私たちはモルモットで

はないのです。調査するというなら運用時間を短縮して調べるべきです。

**なぜ成田だけ6時間!?**

夜間騒音は睡眠障害を引き起こし、WHO(世界保健機関)でも最低8時間の飛行禁止が必要とされています。(詳しくは次頁)

国内においても大阪空港では10時間、福岡空港でも9時間の静穏時間が確保されています。なぜ成田だけが6時間なのでしょう。しかも、NAAや行政は、今回の先行実施について一切私たち住民の声を聞いてはいません。

ここで譲ればなし崩し。衣食住と並んで私たちが生きるために不可欠な睡眠を奪うことは断じて許されません。共に怒りの声を上げましょう。

市東さんの農地を守ろう! 空港機能強化粉碎!  
改憲阻止・安倍政権打倒!

# 10・13三里塚全国集会

10月13日(日) 正午~集会 会場・成田市東峰 反対同盟員所有畑

集会後、天神峰・市東孝雄さんの畑までデモ行進 16時終了予定

# 騒音は人を殺す！ 心筋梗塞・高血圧が2倍に

## 騒音地獄から命を守ろう

### 騒音は健康被害をもたらす

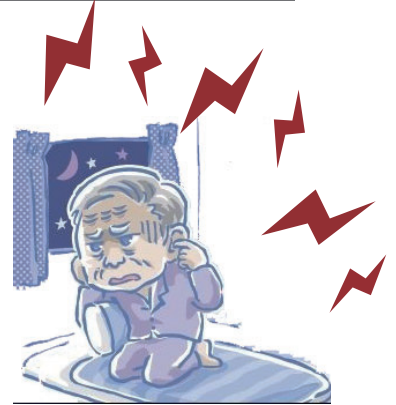
夜間騒音は身体にさまざまな影響を及ぼします。睡眠障害、免疫力の低下、高血圧、虚血性心疾患、肥満、成人病などです。とりわけ、この数年でわかってきたのが脳卒中と糖尿病です。厚木基地の騒音激甚地区の調査では、心筋梗塞のリスクが2倍と報告されています。

欧州WHO(世界保健機関)の指標では、騒音が有害化学物質と以上に健康に影響する環境要因として危険だと指摘。2009年の夜間騒音ガイドラインでは、騒音による健康被害を防ぐ「夜間の目標値」を40dBとし、55dB以上では心臓血管系疾患が増加するため、最低8時間以上の飛行禁止が必要だとしています。

このガイドラインは厚木基地の爆音訴訟で裁判所も採用し、自衛隊機の差し止めを認める判決の根拠としたものです。(判決は最高裁で自衛隊の自主規制を理由に覆ったがガイドラインの有効性は否定されていない)

### 成田のリスクは厚木の10倍

成田で睡眠を妨げる夜間騒音の発生回数は現在でも年間で4000回です。これは厚木基地の10倍もの頻度であり、直ちに飛行差し止め命令が出されなければならない状況です。

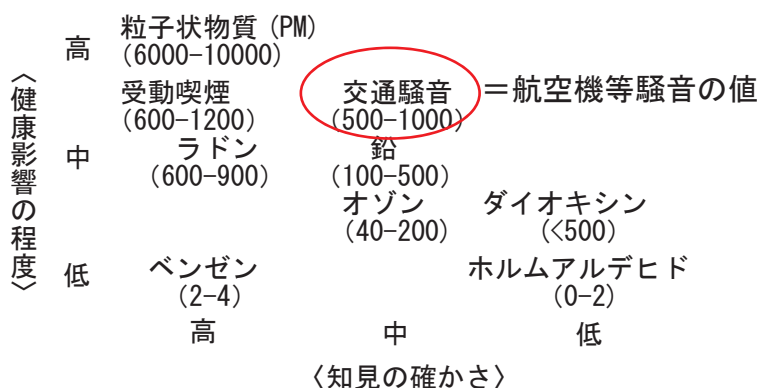


10月27日からA滑走路で先行実施される夜10時台の飛行制限の撤廃と深夜12時までの運用時間の延長はまさに成田空港会社による殺人行為ともいえるべき暴挙であり、断じて認めることはできません。

### 防音工事で健康被害は防げない

防音工事についてもWHOの基準を満たすものではありません。裁判所も「必ず達成できるとまでは認めがたい」と述べています。夜間騒音は出させないことが大切です。私たちの命と生活を守るために、共に声を上げましょう。

## 騒音は有害物質ダイオキシンより危険！



欧州での環境要因によるDALYの比較 (2011)

European Perspectives on Environmental Burden of Disease

カドミウム、ダイオキシン、ベンゼン… 有害物質はガイドラインを超えたら大騒ぎ。ところが騒音はガイドラインを超えてもずーっと無視。日本の基準はおかしいんじゃない？



### 騒音による健康影響

- ・睡眠障害
- ・心筋梗塞
- ・糖尿病
- ・その他 (肥満、乳がん)
- ・高血圧
- ・脳卒中

# 木更津オスプレイ配備許すな！



木更津市・市民会館で開かれた住民説明会（8月3日）

8月3日、陸上自衛隊の垂直離着陸輸送機オスプレイを来年3月までに木更津駐屯地に暫定配備する計画について初めての公開説明会が開かれ、反対の声が相次ぎました。防衛省は配備期間について答えませんでした。「恒久配備に必ずつながる」「県内全域が訓練空域になる」「戦争の兵器はいらない」と危機感をもって立ち上がる住民と共にオスプレイ配備計画を撤回させましょう。

# 東京高裁は市東さんの農地取り上げ 強制執行を認可するな！

9月24日、成田市天神峰の専業農家・市東孝雄さんの農地取り上げ強制執行を阻む請求異議裁判控訴審（東京高裁第4民事部・菅野雅之裁判長）の第1回が行われます。

裁判にあわせて東京高裁あての強制執行反対の要望書を提出します。ぜひ要望書へのご協力をお願いします。

## 全国から寄せられた要望書の一部を紹介します

▼農民には農地が必要である。先祖から長年かけて土をつくってきた。その農地を奪うのは、その人の人生を奪うのと同じである。（静岡県Aさん）

▼私も農民として30年間有機農業を行ってきました。農地は農民にとって生活の基盤であるだけでなく、命を生み出す大切な子どものような存在です。その子どもをとり上げられ、しかも二度と命を生み出すことのできないコンクリートの下になることなど許せないことです。（福島県Bさん）

▼市東さんのつくる野菜はすばらしいです。どれも滋味豊かでおいしい。露地栽培で育てられた無農薬の季節の旬の野菜はかけがえのないものです。市東さんの美しい農地を取り上げる強制執行の認可を行わないでください。（大阪府Cさん）

▼開拓農家で苦労を重ねて、肥沃な農地を

つくり、海外からも風景を描く画家が来るほどの土地になったのに、「国の都合」でつぶそうなんて。どうしても納得できません。農民から農地を奪わないでください。（奈良県Dさん）

▼市東さんを支持します。米軍のオスプレイが団地の上を緊急飛行しました。沖縄も京都も戦争の空になってきています。成田も厚木もなくすべきです。（京都府Eさん）

▼安心して食べられる野菜作りこそ何よりの公共性です。農地を奪うな！（東京Fさん）

### ・請求異議裁判控訴審・第1回

日時 9月24日（火）午後2時半～

場所 東京高裁102号大法院



# 地域住民の声

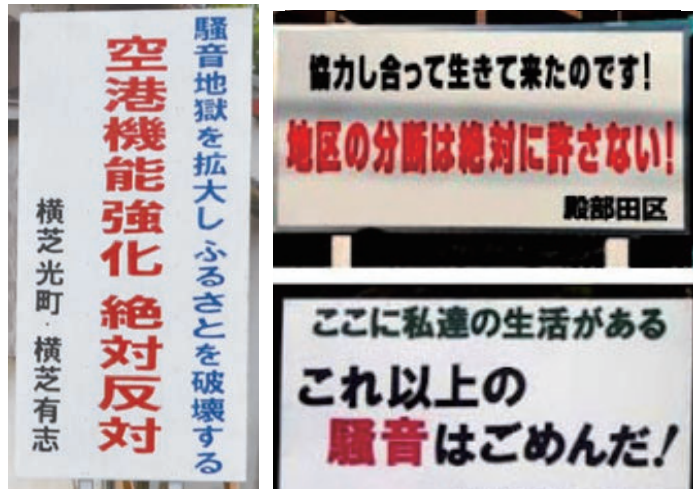
今回は芝山町と横芝光町の住民が騒音被害を訴え、国交省行動に立ったことを紹介します。騒音断固反対で立ち上がる空港南側の住民と共に運用時間延長に反対の声を上げましょう。

3月12日、成田空港の南側騒音下住民らでつくる芝山町の「郷土の空を考える会」と横芝光町の「航空機騒音から生活を守る会」の住民ら約50人が参議院議員会館で国土交通省とNAA



に対し、現在の騒音被害の実態と飛行時間の延長反対を訴えました。後日、新聞2紙が報道しました。(写真)

住民らは航空機が飛行する映像と音声を使い、飛行直下でない谷間地域でも騒音被害はなくなる事実を突きつけま



横芝光町の小堤、中台、木戸台、芝山町の殿部田など、成田空港の南側騒音下に林立する騒音反対を訴える看板

した。「平穏な生活の権利が担保されれば補償もいらない」「騒音単位を横文字で説明することが丁寧な説明なのか」「静かな時間がほしい」など切々と訴えました。

## 天神峰カフェにお越しく下さい!



天神峰カフェ参加者で記念撮影 (6月30日)

9月15日(日)正午から、成田市天神峰の市東孝雄さん宅離れで天神峰カフェを開催します。現地でとれた新鮮な野菜の手料理を囲みながらの意見交換や、市東さんの家の周りや第3滑走路予定敷地のフィールドワークを予定しています。誰でも参加できます。お気軽にお越しください。【連絡先】090-1855-0087 太郎良(たろうら)陽一まで。